

オプトアウト(ver2)

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	乳癌/卵巣癌既往があるAML・ALL・MDS患者における同種移植成績及び移植後のHBOC関連癌再発/発症リスクに関する検討
種別	☐ 特定臨床研究 ☒ 特定臨床研究以外
申請区分	☒ 新規申請 ☐ 変更申請
当院の研究責任者(所属)	永尾 侑平(血液内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	京都大学医学部附属病院 諫田 淳也(血液内科・講師)
研究の目的	本研究の目的は、遺伝性乳癌卵巣癌症候群(Hereditary Breast and Ovarian Cancer Syndrome: HBOC)患者における同種移植後のHBOC 関連腫瘍発症リスク及び治療/予防に関する課題を検討することにより、腫瘍易罹患患者群における同種移植の影響を多角的に評価し、同群における適切な移植戦略の検討を行うことです。
対象となる調査期間	移植時期: 2000年 1月 ~ 2021年 12月
対象となる患者様	JSTCT/JDCHCT が実施する「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」の2022 年度全国調査までにTRUMP レジストリに登録され、「選択基準」を満たし「除外基準」に抵触しない患者様。
使用する情報、試料等([○]の項目を利用します)	[] 血液、[] 唾液、[] 毛髪、[] 病理組織、[] 排泄物(尿・便)、 [○] 診療記録、[○] 臨床検査データ、 [] その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	匿名番号である造血細胞移植登録一元管理番号(一元管理番号)と移植日から調査対象を同定し、既存のカルテ資料から二次調査票に必要な情報を記載の上、JDCHCT に二次調査票を返送します。
研究期間	倫理委員会承認後から2028年11月30日まで
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2024年11月27日

入力者 永尾 侑平

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい。
HP掲載を終了します。